

環境経営方針

基本方針

当組合は、環境問題が経営の最重要課題の一つであるとの認識のもと、循環型社会実現のため環境経営を推進することにより、組合と組合員各社の全員が英知を結集し、高い「環境品質」と「顧客満足度の向上」を実現することにより、社会の持続可能な発展に貢献します。尚、これらのすべての事業活動の最優先課題として、当組合は、組合員企業及び組合の全社員が安全で安心して働くことの出来る職場環境を確保すると共に、社員の健康維持・増進に努めます。その実現のため、全員参加・一致協力して、安全衛生活動を推進します。

行動方針

1. 安全衛生関係法令を理解し、遵守すると共に問題点には迅速に対応する。
2. 環境影響が小さく、お客様の要望と期待に応える製品及びサービスを提供し、環境に配慮した企業活動を推進することにより、利益計画の達成を図ります。
 - ①5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)活動の推進により職場環境の改善を図る
 - ②職場のムダ排除の徹底によりムダコストの削減を図る
 - ③省資源・省エネルギー活動の推進により資源の有効利用を図る
 - ④産業廃棄物の削減によりグループ全体でゼロ・エミッションの達成を図る
 - ⑤お客様のご要求に応え事業活動で使用する化学物質管理の徹底を図る
 - ⑥サプライチェーンの品質・納期管理に取組み不能率低減を図る
 - ⑦機械設備の予防保全活動に取組み修繕費の低減を図る
3. エコステージ導入により、経営の仕組みを、「環境経営管理システム」へと進化させ、その継続的改善を図るとともに汚染の予防に努めます。今年は、特に「人材育成」と「コミュニケーション」の仕組みの充実を図ります。
4. 環境に関する法令は勿論、該当する法令・条例と当組が同意するその他の要求事項を順守します。
また、お客様のご要望にお応えできるよう、最大限努力いたします。特に、その為に必要な、欧州指令を順守するため体制整備を推進します。
5. この方針が社員全体に充分理解され、その達成に向けて全員が行動できるよう務めます。
6. 本環境経営方針を社内にて徹底するとともに外部に公開致します。

2016年5月1日
小松栄工業協同組合
理事長 島田 潤一郎

